

# B.LEAGUE 2017-18シーズン 来場者アンケート結果

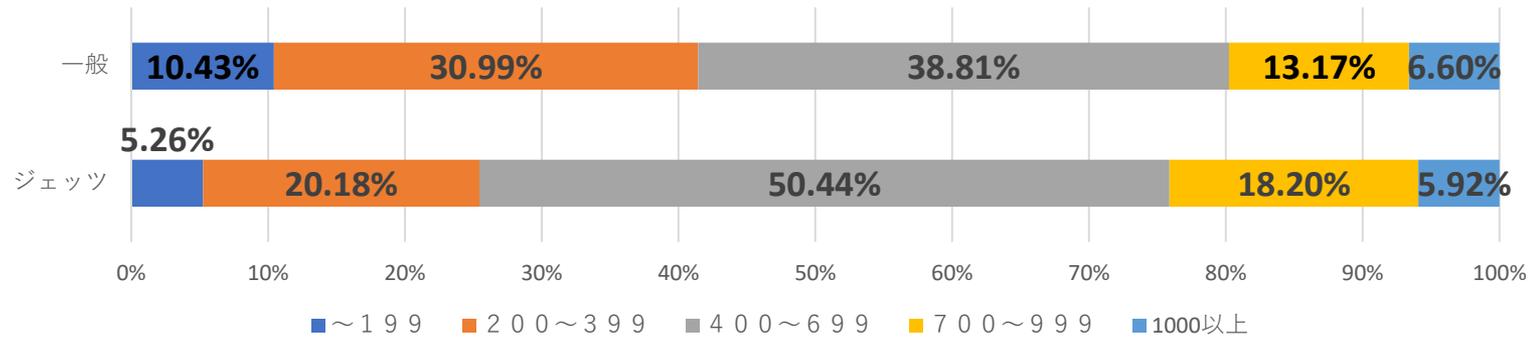
# 千葉ジェッツを知ったきっかけ

	男	男%	女	女%	男女	男女%
Bリーグ開幕	38	9.18%	15	3.63%	53	6.41%
イベント	4	0.97%	9	2.18%	13	1.57%
TV・新聞・ラジオ・SNS	81	19.57%	51	12.35%	132	15.96%
スポンサー関連	8	1.93%	18	4.36%	26	3.14%
好きな選手（富樫）	8	1.93%	13	3.15%	21	2.54%
好きな選手（その他・GM含）	3	0.72%	8	1.94%	11	1.33%
ポスター・広告（電車・バス）	38	9.18%	34	8.23%	72	8.71%
地元だから	59	14.25%	41	9.93%	100	12.09%
バスケット競技者（経験者含む）	40	9.66%	24	5.81%	64	7.74%
チラシ配布	3	0.72%	4	0.97%	7	0.85%
チラシ配布（学校・ちば夢含む）	31	7.49%	43	10.41%	74	8.95%
家族の影響	26	6.28%	72	17.43%	98	11.85%
友人の影響	38	9.18%	51	12.35%	89	10.76%
その他	18	4.35%	10	2.42%	28	3.39%
試合観戦で	6	1.45%	15	3.63%	21	2.54%
bjリーグ	13	3.14%	5	1.21%	18	2.18%
合計	414	100.00%	413	100.00%	827	100.00%

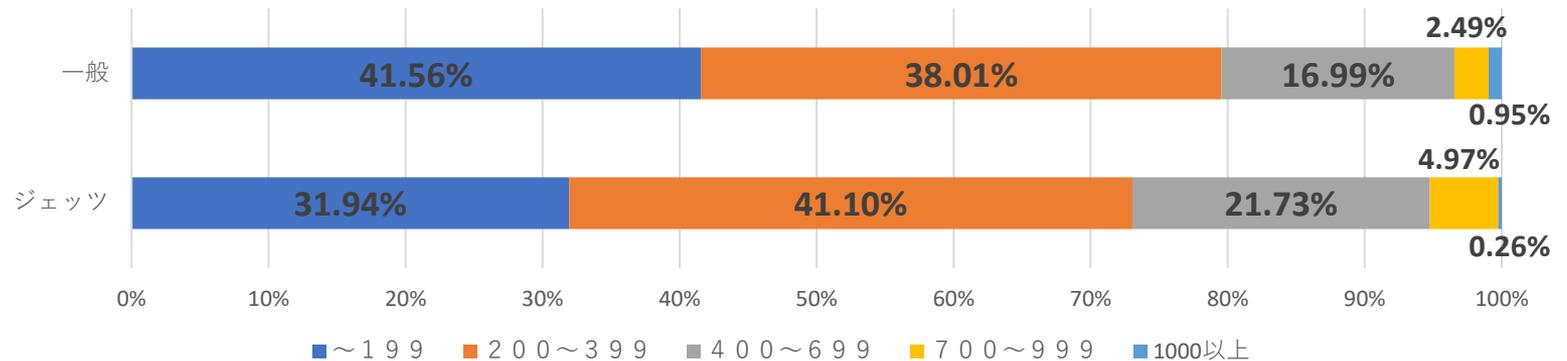
男性はマスメディアや地元、競技者だった等の理由がきっかけでジェッツを知った人が多いが、女性は子供関連でチラシやミニバス、家族や知人に誘われて（スポンサー関連も）が多く好きな選手から入るパターンも多く、男女でだいぶ違いがでているので、何処を増やすか考えるのに重要である。

# 年収比較

## 男性年収

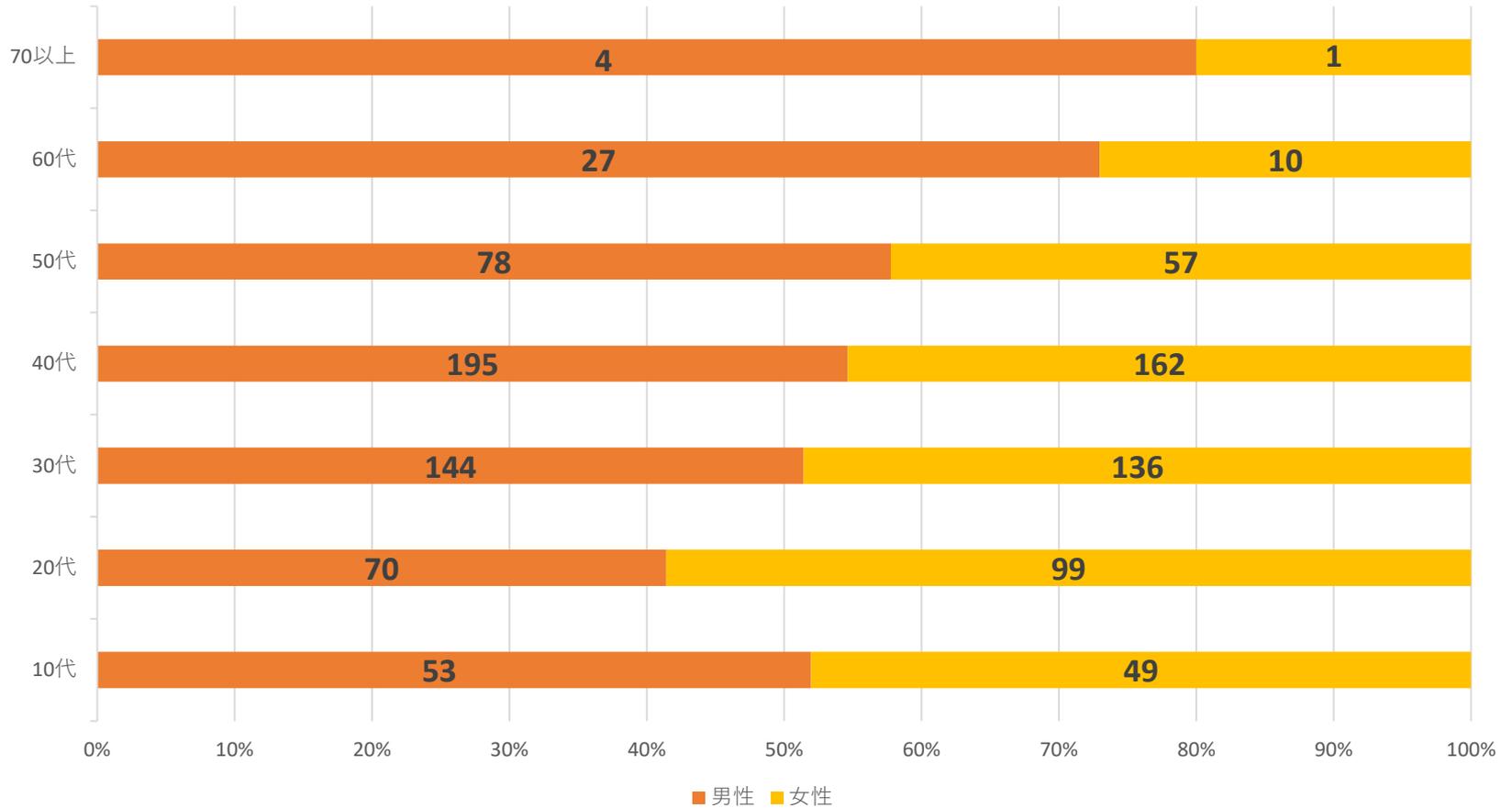


## 女性年収



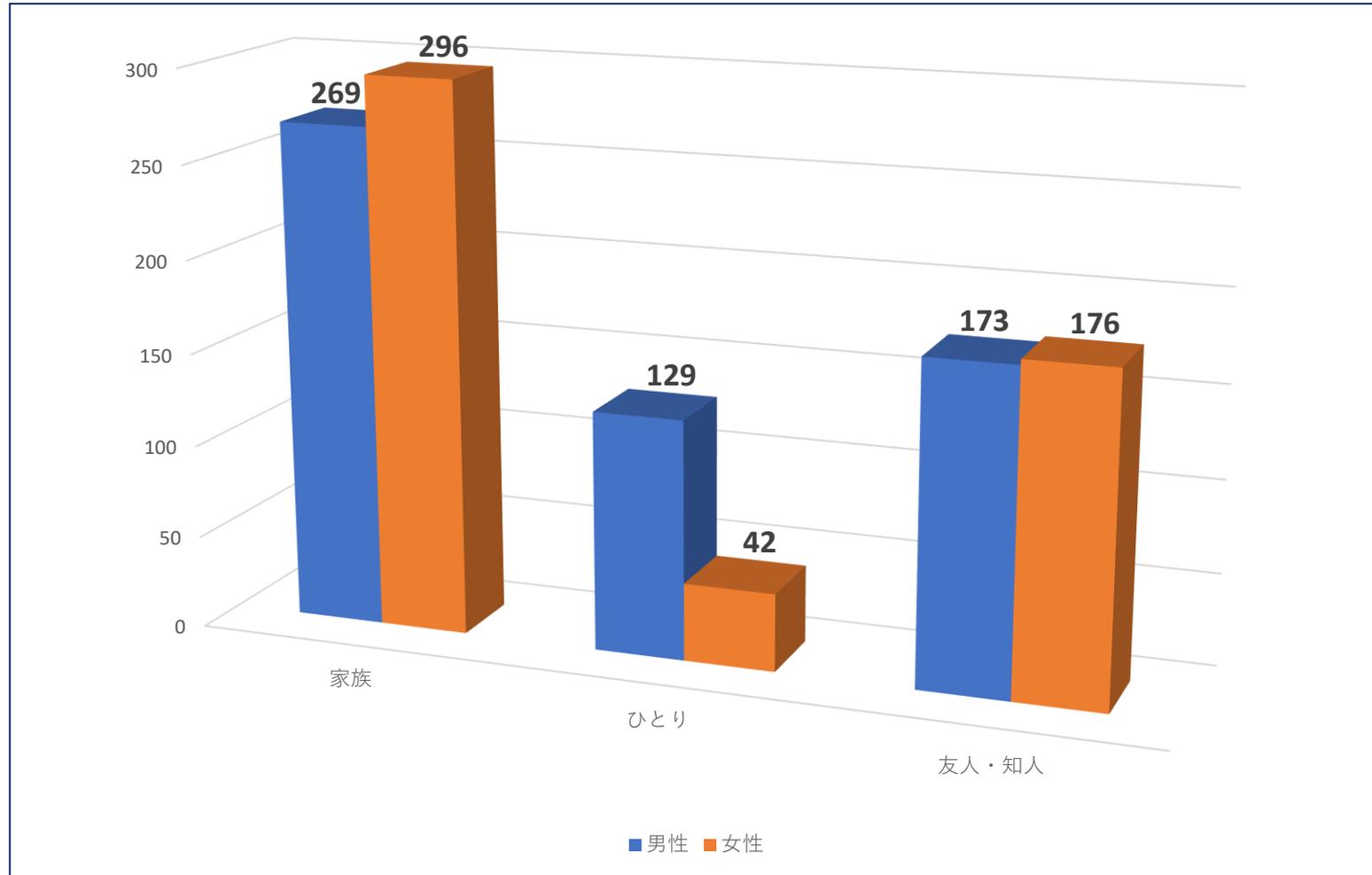
男性・女性共に一般の方と年収を比較した場合に年収が高い人が多い傾向がみられる。

# 年齢



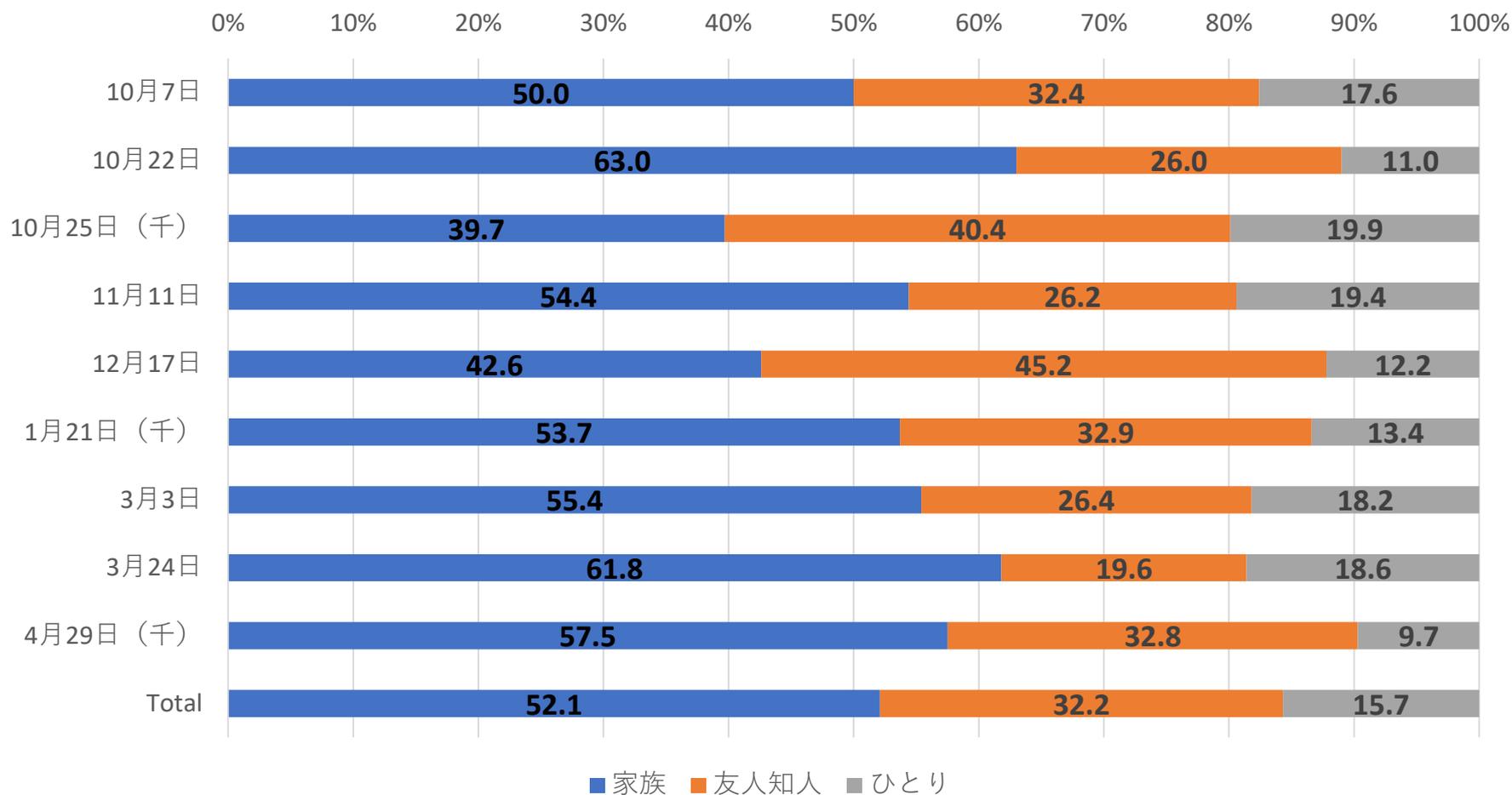
20代に関しては女性比率が高い。  
男女共に、40代が1番多く、その次に30代が多い

# 同伴者



男性・女性共に家族とともにが1番多く、友人知人がそれに続いている。  
男性も数がちょっと減るもののひとりで来場者が結構いるが女性になると極端に減っている。

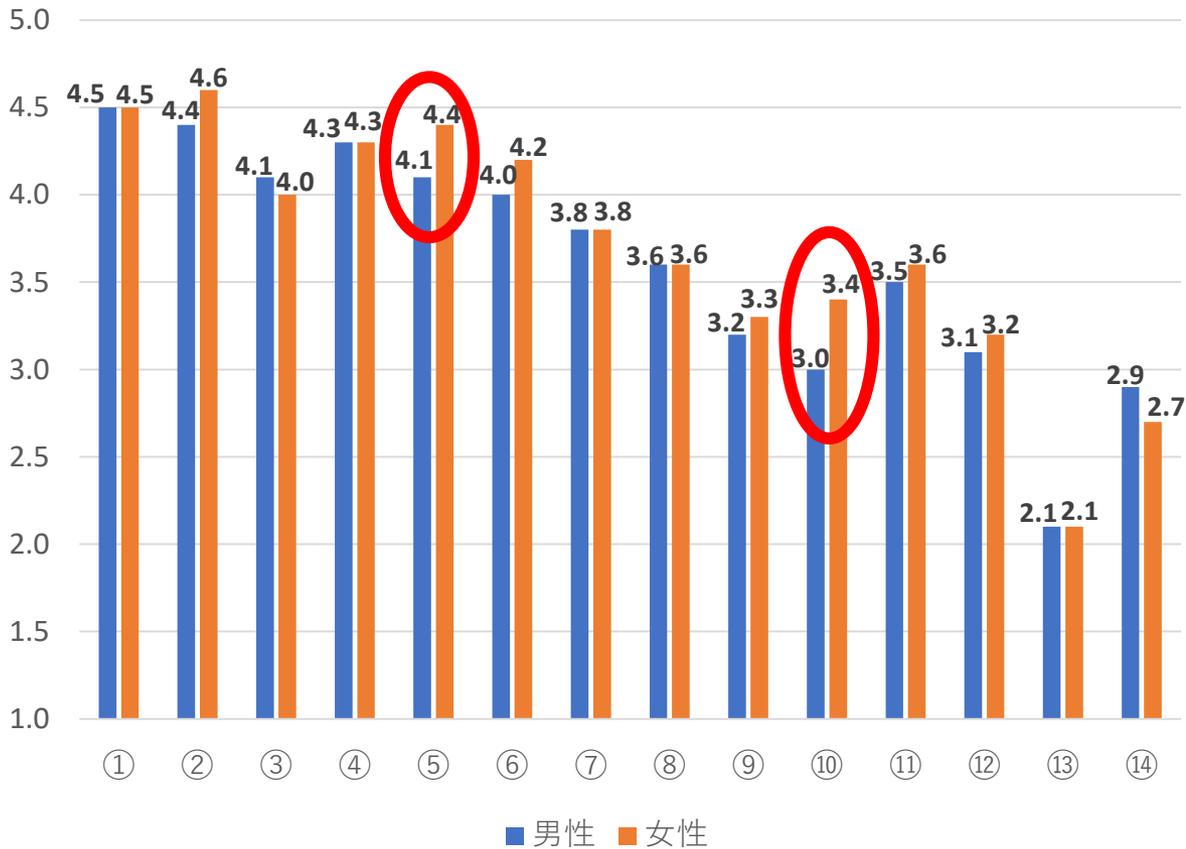
# 同伴者



## 【同伴者】

同伴者は、家族が52.1%、友人知人が32.2%、ひとりが15.7%であった。別表に示したスポーツの観戦動機尺度によれば、「家族」・「交流」が尺度のひとつとして示されている。つまり、千葉ジェッツふなばしの観戦は、「家族（友人知人）と共に時間を過ごす機会」、「家族（友人知人）と楽しめる娯楽」、「家族（友人知人）と一緒に」といったものを提供するものと捉えられる。よく言われる3つの「間」、「時間・空間・仲間」を満たすものである。

# 観戦動機



<質問>	
①好きなクラブを応援しているから	
②バスケット観戦が好きだから	
③地元のクラブだから	
④レジャーとして楽しいから	
⑤好きな選手を応援しているから	
⑥スケジュールの都合が合ったから	
⑦クラブが地域に貢献しているから	
⑧イベントやグルメ企画が楽しそうだから	
⑨対戦相手が魅力的だから	
⑩友人や家族に誘われたから	
⑪クラブの成績が良いから	
⑫周囲で話題になっているから	
⑬チケットをもらったから	
⑭バスケットの技術や戦術を学びたいから	
<評価>	
5) 非常に当てはまる	
4) 当てはまる	
3) どちらともいえない	
2) 当てはまらない	
1) 全く当てはまらない	

## 【観戦動機】

男女とも①好きなクラブを応援しているから、②バスケット観戦が好きだから、③地元のクラブだから、④レジャーとして楽しいから、⑤好きな選手を応援しているから、⑥スケジュールの都合が合ったからが4.0を超える値を示した。男女で差があったものは、⑤好きな選手を応援しているからであり、男性が4.1、女性が4.4であった。このことは、性別のところで述べたように、男性はチーム主体、女性は選手主体に観戦するという傾向に合致するものであった。また、⑩友人や家族に誘われたからも男性が3.0、女性が3.4と差が見られた。女性は周囲に影響を受けてスポーツ観戦をするという報告もあり、勧誘被勧誘行動を行うことに比例して女性の観戦者を増加させる可能性があるといえる。⑬チケットをもらったからは、購入したともらったが混在していることから低くなったのであり、標準偏差は他の項目と比較して当然のことながら大きかった。

# クラブへのイメージ



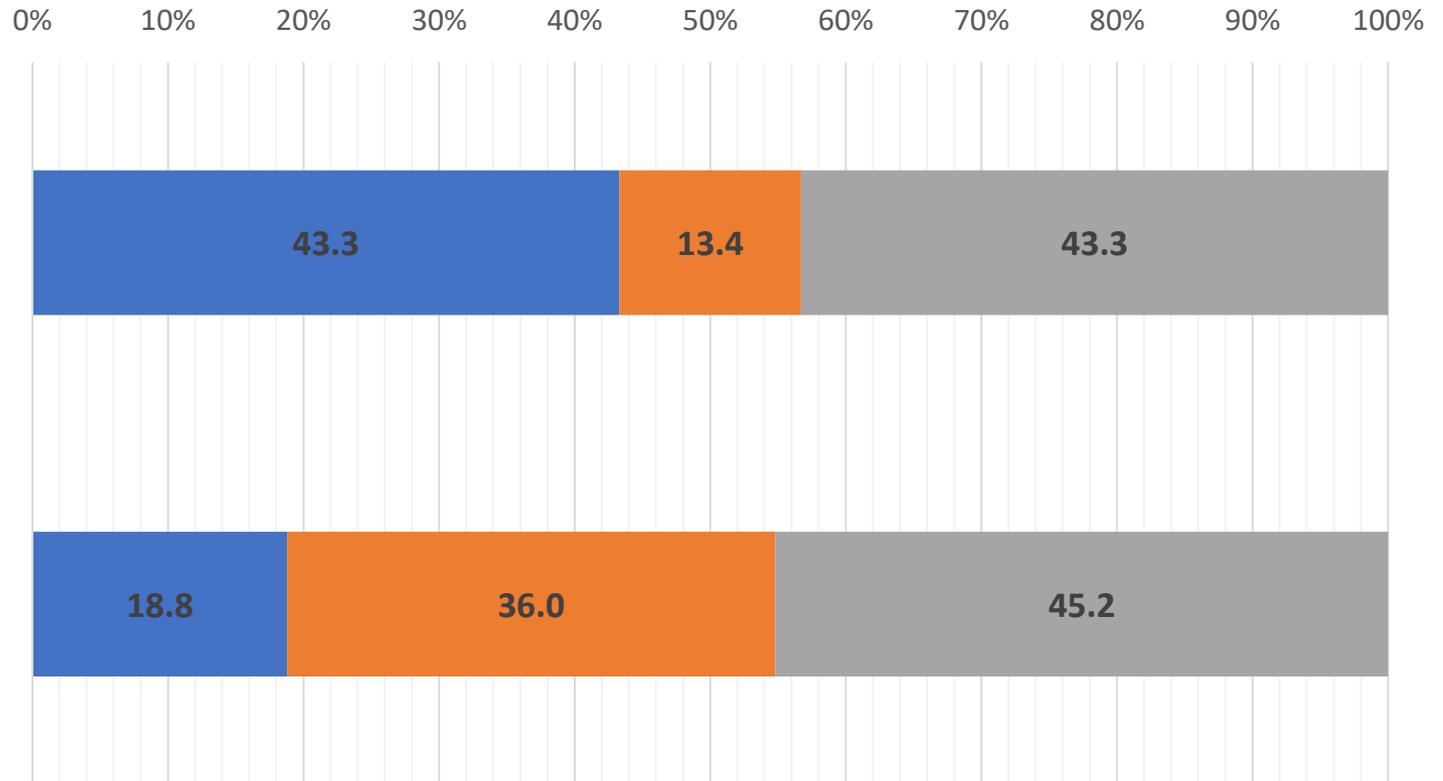
<質問>	
①クラブは世間に認知されている	
②クラブは地域と密着している	
③選手は地域の若者の模範となっている	
④Bリーグで戦うために自治体の支援は重要である	
⑤クラブのスポンサーになることは良いイメージがある	
<評価>	
5) 非常に当てはまる	
4) 当てはまる	
3) どちらともいえない	
2) 当てはまらない	
1) 全く当てはまらない	

## 【クラブへのイメージ】

①クラブは世間に認知されている、②クラブは地域と密着している、③選手は地域の若者の模範となっているについては、千葉県以外の観戦者や県内でも船橋市、千葉市以外の意見も多く含まれていることから、他の項目と比較して低い傾向、および標準偏差のばらつきがみられるが、今後より向上させていかなくてはならない。また、④Bリーグで戦うために自治体の支援は重要である、⑤クラブのスポンサーになることは良いイメージがあるからは、自治体の支援の必要性やスポンサーになることのメリットを示す結果となった。

# 居住地

■ 船橋市 ■ 千葉市 ■ その他



## 【居住地（アリーナ別）】

船橋アリーナでの開催の場合、平均43.3%が船橋市に居住しており、千葉市は13.4%であった。また、それ以外は八千代市、浦安市、市川市、鎌ヶ谷市、松戸市、柏市等といった地区が多く占めた。  
千葉ポートアリーナでの開催の場合は、平均36.0%が千葉市であり、船橋市は18.8%であった。それ以外は市原市、木更津市、君津市、八街市、四街道市、佐倉市、成東市、山武市、茂原市等といった地区が多くを占めた。  
開催地の違い、アクセスのしやすさによって観戦者の居住地が大きく変わる。千葉ジェッツふなばしは千葉県唯一のプロバスケットボールクラブということで、全県下を活動区域とするならば、千葉ポートアリーナでの開催をもう少し増やすことも検討すべきである。